

Voice

Communicate

Story

Opinion

Cry

Dialogue

Sing

Speak

Tell

Appeal

Breath

Conversation

Words

ロームシアター京都

ROHM Theatre Kyoto

2021.4—2022.3

自主事業ラインアップ

# ロームシアター京都 2021年度 自主事業ラインアップ

ロームシアター京都は、2021年1月10日に開館5周年を迎えました。「人生のなかにいつもある劇場」をキャッチコピーに、さまざまな年代の皆様にご登場いただいた記念ポスターが、年始より京都の街なかに貼り出されました。そして、シリーズ 舞台芸術としての伝統芸能 Vol.4『雅楽 ～現代舞踊との出会い』を皮切りに、開館5周年記念事業を開催してまいりました。新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下で、感染拡大予防に努めながらの実施となりましたが、足を運んでくださった観客の方々の熱い拍手に励まされました。

このたび、大変厳しい年となった2020年度を経て、2021年度のロームシアター京都自主事業ラインアップを発表できることとなりました。

2021年度のラインアップテーマは「声」です。これには、大きく2つの意味を持たせており、ひとつは《自分たちの「声」（＝活動）を取りもどすこと》。そしてもうひとつは《声なき声に耳を傾けること》です。

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大によって、舞台芸術は活動停止・縮小を余儀なくされました。舞台芸術の醍醐味と言える、集うこと、殊に声を出すことが制限されました。現在、感染予防対策が施されたうえで舞台芸術の再開が試みられています。海外アーティストの入国規制は続いており、2021年度も予断を許さない状況です。ロームシアター京都では、状況に応じた上演・創作環境のなかでも、自分たちの表現を追い求め、場をつくり出し、観客との関係をあきらめないアーティストたちとの協働によって、プログラムを展開していきます。また、ここ数年のBlack Lives Matterなどの高まりもあり、社会的弱者とされ

てきた人々のこれまで出せなかった「声なき声」に耳を傾け、想像し、共に思考する時間を持つことを、国内外の新鋭からそのジャンルを代表するようなアーティストまで、多彩なプログラムを通して提案していきます。とりわけ音楽事業では、ラインアップテーマ「声」として「言葉」を象徴するプログラムが並び、朗読による言葉とオーケストラの出会いや声を表現手段とするパフォーマンスが揃います。

ただ、残念ながら数年前より準備を進めていた、いくつかの企画は、この状況の中、苦渋の選択をし、発表前に中止・延期となったものもあることをお伝えしておきます。

また、ロームシアター京都では、2021年2月14日に実施したシンポジウム《劇場におけるハラスメントを考える「個人が尊重され、豊かな対話が生まれるために」》において、「ハラスメント防止ガイドライン～ロームシアター京都で過ごす全ての人のために～（案）」を発表しました。劇場WEBサイト上で、このガイドラインについてのご意見を募集し、それらを参考に、現在最終調整をしているところであり、2021年5月中の策定を目指しています。京都市の公共劇場として、誰もが尊重され、活発な意見交換や対話が行われる場づくりのための取組みのひとつです。

自主事業のラインアップと劇場を開かれた場にするための試みを積み上げていくことで、ここ京都に「劇場文化」をつくり、それをどしりと根付かせ、そして新たな芽が息吹くように引き続き努めてまいります。ぜひ2021年度もロームシアター京都の活動にご注目いただけたら幸いです。

プログラムディレクター 小倉由佳子

## 2021年度自主事業ラインアップ 6つの事業カテゴリー

### 1 | 作品創造

劇場の財産となる作品のプロデュースや国内外のアーティストとの協働により、ロームシアター京都を創造の場として活かした事業を展開します。

### 2 | 京響プログラム

ロームシアター京都は京都市交響楽団の第2のフランチイズホールです。音楽のみならず他ジャンルとのコラボレーションなどで京響の新たな魅力を広げます。

### 3 | 伝統芸能の継承

日本舞踊、能楽、文楽、雅楽といった古典芸能に加え、地域ごとに継がれてきた民俗（郷土）芸能を独自の切り口で紹介し、伝統芸能の面白さを伝えます。

### 4 | ロームシアター京都セレクション

国内外からの選りすぐりの舞台芸術作品をご紹介します。次代を担う若手アーティストの創造支援やKYOTO EXPERIMENTなど京都のさまざまな施設や団体と連携して行うプログラムもあります。

### 5 | ラーニング

小中高生、それぞれの年代に応じた育成事業を展開するほか、舞台芸術に関わるレクチャーやリサーチを創作・実践の場と連動して行います。

### 6 | コミュニティ

多様なライフスタイルと密着したプログラムや、ホールを飛び出して行う事業などを通して、京都・岡崎地域の施設や団体と連携を深め、地域の活性化に繋がります。

| 月                                      | 日                                      | 会場                   | 事業名                                                 | ページ |
|----------------------------------------|----------------------------------------|----------------------|-----------------------------------------------------|-----|
| 4                                      | 9 <sup>[金]</sup> ほか                    | サウスホール ほか            | レパトリー の創造<br>高谷史郎 新作準備のためのトークシリーズ                   | 02  |
|                                        | 25 <sup>[火]</sup>                      | サウスホール               | 第355回 市民寄席                                          |     |
| 6                                      | 1 <sup>[火]</sup> 、2 <sup>[水]</sup>     | メインホール               | 能の世界へおこしやす<br>－京都薪能鑑賞のための公開講座－                      | 03  |
|                                        | 1 <sup>[火]</sup> 、2 <sup>[水]</sup>     | 平安神宮<br>(雨天時：メインホール) | 第71回 京都薪能                                           |     |
| 5                                      | 5 <sup>[土]</sup>                       | ノースホール               | レパトリー の創造 関連プログラム<br>「シーサイドタウン」を振り返る                | 04  |
|                                        | 20 <sup>[日]</sup>                      | メインホール               | 京都市交響楽団×藤野可織<br>オーケストラストーリーコンサート「ねむらないひめたち」         | 05  |
| 7                                      | 27 <sup>[日]</sup>                      | 3階共通ロビー              | ホリデー・パフォーマンス Vol.8：低音デュオ                            | 06  |
|                                        | 2 <sup>[金]</sup> -4 <sup>[日]</sup>     | ノースホール               | U35 創造支援プログラム“KIPPU”<br>①福井裕孝                       | 07  |
| 14 <sup>[水]</sup>                      | 14 <sup>[水]</sup>                      | メインホール               | 東京バレエ団 HOPE JAPAN 2021                              | 07  |
|                                        | 17 <sup>[土]</sup> 、18 <sup>[日]</sup>   | ノースホール               | Sound Around 001                                    | 08  |
| 27 <sup>[火]</sup>                      | 27 <sup>[火]</sup>                      | サウスホール               | 第356回 市民寄席                                          | 02  |
|                                        | 未定                                     | 3階共通ロビー<br>ノースホール    | 地域の課題を考えるプラットフォーム<br>「仕事と働くことを考える」                  | 07  |
| 8                                      | 8 <sup>[日]</sup>                       | ノースホール               | プレイ!シアター in Summer 2021 ステージプログラム<br>『快傑ゾロ』アルファ人形劇場 | 09  |
|                                        | 9 <sup>[月・休]</sup>                     | サウスホール               | 広上淳一×京響コーラス「フォーレ：レクイエム」                             | 10  |
| 14 <sup>[土]</sup> 、15 <sup>[日]</sup>   | 14 <sup>[土]</sup> 、15 <sup>[日]</sup>   | 全館                   | プレイ!シアター in Summer 2021<br>オープンディ                   | 09  |
|                                        | 25 <sup>[水]</sup>                      | サウスホール               | 能楽チャリティ公演 ～祈りよとどけ、京都より～                             | 10  |
| 9                                      | 5 <sup>[日]</sup>                       | メインホール               | 京都市交響楽団×石丸幹二 音楽と詩（ことば）<br>メンデルスゾーン：「夏の夜の夢」          | 11  |
|                                        | 26 <sup>[日]</sup>                      | サウスホール               | 第357回 市民寄席                                          | 02  |
| 10                                     | 1 <sup>[金]</sup> -24 <sup>[日]</sup>    | ロームシアター 京都 ほか        | KYOTO EXPERIMENT<br>京都国際舞台芸術祭 2021 AUTUMN           | 11  |
|                                        | 上旬～                                    | ローム・スクエア             | OKAZAKI PARK STAGE 2021                             | 12  |
| 10 <sup>[日]</sup>                      | 10 <sup>[日]</sup>                      | メインホール               | 京響クロスオーバー オーケストラ・プレミアム<br>「大島こうすけ×西川貴教×京都市交響楽団」     | 12  |
|                                        | 26 <sup>[火]</sup> 、27 <sup>[水]</sup>   | メインホール               | 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室2021<br>「ドン・パスクワレ」              | 13  |
| 30 <sup>[土]</sup> 、31 <sup>[日]</sup>   | 30 <sup>[土]</sup> 、31 <sup>[日]</sup>   | ノースホール               | ぐうたららばい vol.2「海底歩行者」                                | 13  |
|                                        | 6 <sup>[土]</sup> 、7 <sup>[日]</sup>     | メインホール               | 太陽劇団「金夢島 L'ÎLE D'OR」（仮題）                            | 14  |
| 11                                     | 16 <sup>[火]</sup>                      | サウスホール               | 第358回 市民寄席                                          | 02  |
|                                        | 3 <sup>[金]</sup> 、4 <sup>[土]</sup>     | サウスホール               | ピチュ・クランチェン・ダンスカンパニー「No.60」                          | 15  |
| 2022                                   | 23 <sup>[日]</sup>                      | サウスホール               | 第359回 市民寄席                                          | 02  |
|                                        | 1 下旬                                   | ノースホール               | レパトリー の創造<br>市原佐都子／Q「妖精の問題」リクリエーション                 | 15  |
| 2                                      | 上旬                                     | ノースホール               | U35 創造支援プログラム“KIPPU”<br>②敷地理                        | 16  |
|                                        | 9 <sup>[水]</sup>                       | メインホール               | ウィリアム・フォーサイス「Three Quiet Duets」                     | 16  |
| 11 <sup>[金・祝]</sup> 、12 <sup>[土]</sup> | 11 <sup>[金・祝]</sup> 、12 <sup>[土]</sup> | サウスホール               | 《継承と創造》1<br>「宮古・八重山・琉球の芸能」（仮）                       | 17  |
|                                        | 3 18 <sup>[金]</sup> 、20 <sup>[日]</sup> | メインホール               | 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIII<br>J. シュトラウスⅡ世：喜歌劇「こうもり」     | 17  |

## 能の世界へおこしやす

「京都薪能鑑賞のための公開講座」

伝統芸能の継承 演劇 学び

日程 6月1日〔火〕、2日〔水〕 両日14:00開演 会場 メインホール



京都薪能を通じて能と狂言の世界をお楽しみいただくために、出演者による公開レクチャーを今年も実施します。能の謡や囃子、狂言の体験を交えた解説の後に、ダイジェスト版の能も鑑賞できます。

出演 | 京都薪能出演能楽師

プログラム ● 能楽の解説 ● 囃子と狂言の解説及び掛け声や笑う型の体験  
● 能「高砂」の謡と泣く型（シホリ）の体験 ● 舞囃子「嵐山」の解説と鑑賞

全席自由 無料・申込不要

お問合せは京都いつでもコール（075-661-3755）6月2日〔水〕まで

主催 | 京都市、一般社団法人京都能楽会、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

伝統芸能の継承 演劇

日程 6月1日〔火〕、2日〔水〕 両日18:00 開演

会場 平安神宮特設能舞台 ※雨天の場合はメインホール



能の普及と発展をめざして毎年開催され、今や京都の初夏の風物詩となった京都薪能。平安神宮特設の能舞台が闇夜に浮かび上がり、幻想的な雰囲気さが辺りを包みます。観世・金剛・大蔵の各流派による能や狂言が楽しめる特別な夜です。

6月1日〔火〕

観世流能「竹生島」(前シテ) 吉浪壽晃

(後シテ) 橋本光史

観世流能「葵上」(シテ) 浦田保親

大蔵流狂言「水掛罌」(シテ) 茂山千之丞・茂山七五三

金剛流能「土蜘蛛」(前シテ) 廣田幸稔

(後シテ) 豊嶋幸洋

6月2日〔水〕

観世流能「白鬚」(シテ) 古橋正邦

金剛流能「松風」(シテ) 金剛永謹

大蔵流狂言「神鳴」(シテ) 茂山忠三郎

観世流能「土蜘蛛」(前シテ) 河村和貴

(後シテ) 大江信行

全席自由 前売券 | 4,000円 / 当日券 | 5,000円ほか [4月24日〔土〕一般発売開始]

主催 | 京都市、一般社団法人京都能楽会 共催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

## 高谷史郎 新作準備のためのトークシリーズ

レパートリーの創造

作品創造 美術・映像

日程 第一回 4月9日〔金〕19:00 開演 ほかに全4回 会場 サウスホール等



photo | Kazuo Fukunaga



photo | Yoshikazu Inoue

## ダムタイプ創設メンバー・高谷史郎との3年がかりのプロジェクトを始動

このたび、アーティスト・高谷史郎を迎えて、2023年度の新作発表を目指すプロジェクトを始動します。プロジェクトのスタートとなる2021年度は、創作の起点として、新作準備のためのトークシリーズを行い、登壇者や参加者との対話、交流を行います。

第一回トーク出演 | 高谷史郎、東岳志（サウンドエンジニア）



高谷史郎 / Shiro Takatani

1963年生まれ。1984年からアーティストグループ「ダムタイプ」の活動に参加。様々なメディアを用いたパフォーマンスやインスタレーション作品の制作に携わり、世界各地の劇場や美術館、アートセンターで公演／展示を行う。1998年からダムタイプの活動と並行して個人の制作活動を開始。パフォーマンス「明るい部屋」(初演：2008年 ドイツ世界演劇祭)、「CHROMA」(初演：2012年 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール)、「ST/LL」(初演：2015年 ル・ヴォルカン国立舞台、フランス)を制作。また、坂本龍一や中谷芙二子、野村萬斎、樂吉左衛門など、様々なアーティストとのコラボレーションも多数。

全席自由 無料、要申込

主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

## 市民寄席

伝統芸能の継承 演劇

日程 第355回 5月25日〔火〕19:00 開演 / 第356回 7月27日〔火〕19:00 / 第357回 9月26日〔日〕13:30 / 第358回 11月16日〔火〕19:00 / 第359回 2022年1月23日〔日〕13:30 会場 サウスホール



撮影 | 佐々木卓男

1957年にスタートし、京都では恒例の落語会として長く親しまれてきた「市民寄席」。幅広い世代に笑いを届ける上方落語の生の迫力と寄席の雰囲気をぜひ体験ください。

第355回 番組 | 露の新幸「兵庫船」 桂吉坊「初音の鼓」  
桂三象「アメリカ人が家にやってきた」(桂三枝作) 笑福亭呂鶴「住吉駕籠」

全席指定 第355回、第356回、第358回 | 前売 | 1,800円 / 当日 | 2,000円 / ユース (25歳以下) | 1,500円  
第357回、第359回 | 前売 | 2,300円 / 当日 | 2,500円 / ユース (25歳以下) | 1,500円 [第355回 | 発売中]

主催 | 京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）



レパトリーの創造関連プログラム  
「シーサイドタウン」を振り返る

作品創造 演劇

日程 6月5日 [土] 13:00 開始 会場 ノースホール



レパトリー作品 松田正隆作・演出「シーサイドタウン」 Photo | Toshiaki Nakatani

記録映像の上映とトークを通して、  
ロームシアター京都の2020年度レパトリー作品  
「シーサイドタウン」を振り返る一日

松田正隆作・演出「シーサイドタウン」は2020年度の「レパトリーの創造」にて製作され、2021年1月に初演された最新のレパトリー作品です。本企画では、「シーサイドタウン」の稽古場を記録した映像作品の上映とトークを行います。創作過程のアーカイヴ、そして松田氏が強い関心を持つ演劇と映像表現の関係について議論し、今後の「レパトリーの創造」へと繋げていきます。

- ロームシアター京都 レパトリーの創造 およびレパトリー作品「シーサイドタウン」の紹介
- 上映「シーサイドタウン」稽古場記録映像（ディレクション：村川拓也、撮影：米倉伸）
- トーク (1)「シーサイドタウン」の稽古場とプロセスのアーカイヴについて
- トーク (2)「シーサイドタウン」から考える演劇と映像表現の関係



レパトリー作品 松田正隆作・演出「シーサイドタウン」 Photo | Toshiaki Nakatani

トーク登壇者 | 松田正隆（劇作家・演出家・マレビトの会代表、「シーサイドタウン」作・演出）、村川拓也（演出家・映像作家、「シーサイドタウン」稽古場記録映像ディレクション）、佐々木敦（思想家）ほか



## 松田正隆 / Masataka Matsuda

劇作家・演出家・マレビトの会代表

1962年、長崎県生まれ。96年『海と日傘』で岸田國士戯曲賞、97年『月の岬』で読売演劇大賞作品賞、99年『夏の砂の上』で読売文学賞を受賞。2003年「マレビトの会」を結成。主な作品にフェスティバル・トーキョー2018参加作品『福島を上演する』など。2012年より立教大学現代心理学部映像身体学科教授。2021年1月「シーサイドタウン」をロームシアター京都で初演し、10年ぶりに自身の演出作品を京都で上演する。また、ロームシアター京都「劇場の学校プロジェクト」では二年続けて講師を務めている。

京響プログラム 音楽

日程 6月20日 [日] 14:00 開演 会場 メインホール

芥川賞作家・藤野可織の書き下ろし小説を  
オーケストラが彩り、物語世界へ誘う

京都市交響楽団と異ジャンルのアーティストやクリエイターとのコラボレーションによって、オーケストラの新たな魅力を発信するシリーズ。京都生まれの芥川賞作家・藤野可織が、このコンサートのために新作小説を書き下ろします。美しくミステリアスな世界観や、独特なリズム感のある物語展開が魅力の藤野可織の作品と、クラシックの名曲が交わることによって、音楽そのものはもちろんのこと、音楽の持つ物語性を引き出します。

指揮 | 三ツ橋敬子 小説 | 藤野可織

朗読 | 川栄李奈

管弦楽 | 京都市交響楽団

曲目 (予定) | ラヴェル：組曲「クープランの墓」より  
ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ ほか

\*藤野可織によるトークを予定しています

\*新潮社発行「新潮」7月号に同小説を掲載予定



©大杉隼平

## 三ツ橋敬子 / Keiko Mitsuhashi

指揮者

1980年東京生まれ。16歳より指揮を学ぶ。東京藝術大学及び同大学院を修了。第10回A.ペドロッチ国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。第9回A.トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2011年には、TBS系列ドキュメンタリー番組「情熱大陸」に取り上げられた。2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。



## 川栄李奈 / Rina Kawaei

女優

1995年神奈川県生まれ。映画「恋のしずく」(主演)、NHK大河ドラマ「いだてん〜東京オリムピック噺〜」「青天を衝け」、ドラマ「知ってるワイフ」、などに出演。映画「きみと、波にのれたら」では主演声優、ディズニーピクサー映画ではヒロイン声優を務めるなど多方面で活躍中。2021年度後期NHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」ヒロインひなた役が決定している。

## あらすじ

体が硬直して砂色の胎に覆われる、正体不明の伝染病が蔓延する世界で、タワーマンションに住む幼い姉妹がいた。食料の調達に出かけた父が病により昏睡し、オンラインショップの在庫が底をつき、母も眠りにつくと、ついに二人だけの暮らしが始まる。自由気ままな生活の中で、妹がSNSに投稿した写真を見かけに「助けてあげる」とやってくる大人の男たち。バルコニーに立つ姉妹は、彼らを一人一人、スナイパーのように狙撃していくが……。



©佐山順丸

## 藤野可織 / Kaori Fujino

小説家

1980年京都市生まれ。同志社大学文学部卒業、同大学院美学および芸術学専攻博士課程前期修了。卒業後は、出版社でアルバイトをしながら小説を書き始める。2006年『いやしい鳥』で第103回文学界新人賞、2013年『爪と目』で第149回芥川賞、2014年『おはなして子ちゃん』で第2回フラウ文芸大賞受賞。近作に、『ビエタとトランジ(完全版)』『来世の記憶』がある。

全席指定 S席 | 5,000円 / A席 | 4,000円 / B席 | 3,000円 / ユース (25歳以下) S席 | 3,000円 [発売中]

主催 | 京都市、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 協力 | 株式会社 新潮社

全席自由 一般 | 800円 / ユース (25歳以下) | 500円 [申込受付中]

主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

ホリデー・パフォーマンス

コミュニティ 音楽

日程 6月27日 [日]、12月(予定) 会場 3階共通ロビー(予定)



©長澤直子

音楽のイメージを超える  
“音楽”に出会える機会

音楽を中心としたパフォーマンスを無料でお楽しみいただけるシリーズです。ジャンルにとらわれない多様な音楽やパフォーマンスを紹介し、日常で気軽にアートに触れる機会を創出します。今年は、「声／言葉」というテーマに沿ったアーティストが登場します。

Vol.8 6月27日 [日] | 出演 | 低音デュオ / Vol.9 12月(予定) | 出演者未定

低音デュオ / teionduo

松平敬(バリトン、声)、橋本晋哉(チューバ、セルバン)による異色デュオ。2006年、湯浅譲二《天気予報所見》のバリトン、チューバ版の初演を機に結成、以来30曲を超える委嘱、初演を行ってきた。また、中世、ルネサンスの二声曲も継続的に演奏、シュールでポップな「低音による二声曲」の世界を広げている。コジマ録音より2枚のCD、『ローテーション』、『双子素数』を発表。

無料、申込不要

主催 | ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市  
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会

U35 創造支援プログラム“KIPPY”  
参加アーティスト① 福井裕孝

ロームシアター京都×京都芸術センター

ロームシアター京都セレクション 演劇

日程 7月2日 [金]、3日 [土] 14:00、19:00 開演 / 4日 [日] 15:00 開演

会場 ノースホール



福井裕孝

「デスクトップ・シアター」

演出 | 福井裕孝、吉野俊太郎

舞台美術 | 古館壮真

ドラマトウルギー | 朴建雄

福井裕孝『デスクトップ・シアター』  
ワークインプログレス (2019)

次代を担う若手アーティストが京都から羽ばたく！  
新たな創造支援プログラムの4年目

2021年度は、福井裕孝(京都)、敷地理(東京)の2名を採択しました。

福井裕孝は演出家として、〈人〉〈もの〉〈空間〉の関係に着目しており、演劇という枠組みを用いてそれらの関係性を照射することで、既存の世界を捉え直したいと考え、数々のアプローチを試みています。新作「デスクトップ・シアター」では、ものを置く、人が集まるというテーブルの基本的な機能を劇場のイメージと重ね合わせ、〈もの〉と〈人〉が新たなかたちで共同する舞台のあり方を模索します。

※敷地理はP.16参照

ブロック指定・自由席 前方席 | 一般 | 3,300円 / U29 | 2,800円 / 高校生以下 | 1,500円

後方席 | 一般 | 2,800円 / U29 | 2,300円 / 高校生以下 | 1,000円 ※当日は各500円増  
[5月15日 [土] 一般発売開始]

主催 | ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都市 ※上記は企画の主催クレジットとなります。各公演は、主催：参加団体、共催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都市で開催します。  
助成 | 令和3年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

ロームシアター京都セレクション 舞踊

日程 7月14日 [水] 19:00 開演 会場 メインホール



2011年、東日本大震災という未曾有の災害が日本を見舞った年に、東京バレエ団はバレエ界のトップ・スター、シルヴィ・ギエムの呼びかけに応じて〈HOPE JAPAN〉と題し、ベジャール振付「ボレロ」を含むツアーで被災地の東北ほか全国を巡演しました。あれから10年、今度はコロナ禍という未知の疫病が蔓延し、私たちの暮らしと社会を、そして舞台芸術の存在までを脅かしています。そのような中、東京バレエ団は再び「ボレロ」を中心としたプログラムで、舞台を通じて人々へ希望と社会復帰のエールを全国に届けます。

上演演目

「ボレロ」

振付 | モーリス・ベジャール

音楽 | モーリス・ラヴェル

「ギリシャの踊り」

振付 | モーリス・ベジャール

音楽 | ミクス・テオドラキス

「バキータ」

振付 | マリウス・プティパ

音楽 | レオン・ミンクス

全席指定 S席 | 10,000円 / A席 | 8,000円 / B席 | 6,000円、C席 | 5,000円 / D席 | 4,000円 / E席 | 3,000円 [5月22日 [土] 一般発売開始]

主催 | 一般社団法人日本バレエ団連盟 / 公益財団法人日本舞台芸術振興会

共催 | ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 協力 | 読売テレビ

コミュニティ 学び

日程 7月～2022年1月(計4回開催)

会場 3階共通ロビー、ノースホール

劇場を地域における思考と対話の場にする試み  
トークとアーティストによる発表を通して仕事と働くことを考える

2017年度から取り組んでいる「地域の課題を考えるプラットフォーム」では、地域と劇場の双方向的なコミュニケーションを目指し、さまざまな取り組みを行ってきました。今年度は、地域社会の中で誰もが関わる「仕事」と「働くこと」を取り上げ、劇場でのトークやディスカッションを通して、普段の生活では気づかない視点や切り口を探ります。



昨年度の様子

●「仕事と働くことを考える」トークセッション(計3回)  
3回ごとにテーマを設け、専門家や地域の中で活動する方々とのトークセッションを行います。

日程 | 7月～12月 会場 | 3階共通ロビー

●「仕事と働くことを考える」報告会

演出家・映像作家の村川拓也による小さな発表を行います。

日程 | 2022年1月 会場 | ノースホール

全席自由 トークセッション | 無料 / 報告会 | 未定

主催 | ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

東京バレエ団

HOPE JAPAN 2021

東日本大震災10年 / コロナ禍復興プロジェクト

地域の課題を考えるプラットフォーム

「仕事と働くことを考える」



## コミュニティ 演劇

日程 8月8日 [日] 11:00開演／15:00開演 会場 ノースホール

こどもたちの夏休みのために、  
人形劇王国チェコから、  
歴史ある人形劇団が来日！

2020年に予定されていた公演を延期して開催します。現代チェコ人形劇最高の演出家であるトマーシュ・ドヴォジャーク監督の最新作「快傑ゾロ」。世界的に著名なメキシコのゾロ伝説を、人形劇ならではのリズムカルなテンポとスピーディーな展開で、ユーモアと風刺たっぷりに描いた作品です。チェコの古典的なマリオンネットを用い、マリアッチ（メキシコ民族音楽楽団）形式の楽師による陽気な生演奏が物語を盛り上げ、迫力ある舞台美術が劇場空間をゾロの世界に導きます。

**全席自由** 大人 | 2,500円／こども（18歳以下） | 1,000円  
こども＋おとなペア | 3,000円 [6月19日 [土] 一般発売開始]

主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市  
協力 | ブーク人形劇場 助成 | チェコ共和国文化省 特別協賛 | ローム株式会社

## コミュニティ 演劇 舞踊 音楽 美術・映像

日程 8月14日 [土]、15日 [日] 会場 全館



撮影 | 山地憲太

今年も開催！家族や友達と楽しめる、  
ロームシアター京都の夏休み恒例イベント

毎年恒例の大好評イベントを今年も開催します。“気軽に遊べる劇場”として、こどもから大人まで劇場を満喫できるもりだくさんの2日間。ご家族、お友達を誘ってロームシアター京都におこしください！

無料、申込不要（予定）

日程 8月14日 [土] 11:00開演／14:00開演 会場 メインホール

今年は、ロームシアター京都と同じ、京都・岡崎エリアにある「京都市動物園」とのコラボレーションスペシャルです。動物にまつわる曲の演奏や、動物たちの映像などを交えたコンサートを予定しています。

指揮 | 垣内悠希 オーケストラ | 京都市交響楽団 ほか

**全席指定** 小学生以上 | 800円／未就学児無料 [6月19日 [土] 一般発売開始]

主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市 特別協賛 | ローム株式会社  
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）／独立行政法人日本芸術文化振興会  
協力 | 京都市動物園

## 作品創造 音楽

日程 7月17日 [土] 18:00開演／18日 [日] 16:00開演 会場 ノースホール



Photo | Toshiaki Nakatani

これからの音楽を考える新シリーズがスタート！

ジャンルや固定観念にとらわれない「音楽」を軸とした表現活動を行うアーティストによるパフォーマンスを紹介する新シリーズです。今回は、新型コロナウイルス感染症によって、声を発することを制限された今だからこそ、「声／言葉」をテーマにしたパフォーマンスを発信します。作曲家兼パフォーマーユニット「いまいけぶろじえくと」をホストに、音楽以外のフィールドで活動する表現者をゲストに招き、それぞれの身体や声を通したパフォーマンスと、トークの組合せによって、新たな音楽の楽しみ方を提示します。

出演（ホスト） | いまいけぶろじえくと〈今村俊博、池田萌〉  
共演（ゲスト） | 17日 | （決まり次第、WEBサイトでお知らせします）  
18日 | 山下残（振付家・ダンサー）、茂山千之丞（狂言師）  
トークゲスト | 佐々木敦（思想家）※両日



## いまいけぶろじえくと / Imai Project

作曲家兼パフォーマーの今村俊博と池田萌によるユニット。「身体」に着目し、生での体験を重視し、「音楽」を再考する試みを続けている。2014年から続けている主催公演は東京・名古屋で開催。ジャンルに限定されない境界横断を目指して、作曲家に限らず、コンテンポラリーダンサーや劇作家に書き下ろし作品を委嘱するほか、ダンサー・俳優をゲストに招くなど意欲的な活動を続けている。

## 佐々木敦 / Atsushi Sasaki

音楽レーベルHEADZ主宰。文学ムック「ことばと」編集長。芸術文化の複数のジャンルで執筆、言論活動を行う。著書多数。近著に『それを小説と呼ぶ』『これは小説ではない』『私は小説である』『批評王』『小さな演劇の大きさについて』『この映画を視ているのは誰か?』など。

**全席自由** 一般 | 2,500円／ユース（25歳以下） | 1,500円／18歳以下 | 1,000円／  
一般セット券 | 4,000円／ユースセット券／2,500円 [5月23日 [日] 一般発売開始]

主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市  
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）／独立行政法人日本芸術文化振興会

## 山下残 / Zan Yamashita

振付家・ダンサー。1970年、大阪府生まれ。10代後半からダンスを始める。振付の方法論や空間への仕掛けをゲームのように制約として用い、社会的な要素としての個々人の身体を、作品を通して解放させる取り組みを行っている。

## 茂山千之丞 / Sennojo Shigeyama

大蔵流狂言師。1983年生まれ。父・茂山あきらおよび祖父・二世茂山千之丞師事。作・演出を手掛けるコント公演「ヒャクマンペン」、100年後の古典を目指す新作狂言の会「新作“純”狂言集マリコウジ」を定期的に行う。「バイリンガル狂言」のほか、オペラ演出や現代劇への出演などでも活動中。2018年12月三世茂山千之丞を襲名。



「フォーレ…レクイエム」  
広上淳一×京響コーラス

京響プログラム 音楽

日程 8月9日 [月・休] 18:00開演 会場 サウスホール



©井上写真事務所 井上嘉和



©Masaaki Tomitori

「生と死」というテーマでつながる2曲をお届け

フォーレの作品の中で、もっとも演奏される機会の多い「レクイエム」。子守歌のような温かく優しい響きは、生と死への想いや安息への祈りを湛えた名作です。今回は信長貴富による編曲版を使用し、合唱の響きはそのままに、弦楽器を中心とした編成で、原曲とは違う響きを楽しめます。「海鳥の詩」は、死と隣り合わせの厳しい自然の中に身を置く鳥たちの、強く美しい生き様が描かれます。困難を乗り越える意志を秘めたこの曲は、コロナ禍を生きる私達を鼓舞するかのようです。

合唱 | 京響コーラス 弦楽合奏 | 京都市交響楽団

指揮 | 広上淳一 (京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問、京響コーラススーパーヴァイザー)  
ソプラノ | 小玉洋子 バリトン | 小玉晃

曲目 | 廣瀬量平 | 混声合唱組曲「海鳥の詩」(指揮:津幡泰子、ピアノ:小林千恵)  
フォーレ (信長貴富編曲) | レクイエム ニ短調 作品48

全席指定 2,000円 [5月30日 [日] 一般発売開始]

主催 | 京都市交響楽団、京都市 共催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

伝統芸能の継承 演劇

日程 8月25日 [水] 第1部10:30開演/第2部 18:30開演 会場 サウスホール



京都在籍の能楽師有志による能楽チャリティ公演を開催します。

【第1部】 能「田村 替装束」(前シテ) 片山伸吾 (後シテ) 河村晴道  
狂言「柿山伏」(シテ) 茂山忠三郎 能「鍾馗」(シテ) 林宗一郎  
【第2部】 半能「右近」(シテ) 吉田篤史 狂言「舍弟」(シテ) 茂山千之丞  
能「鞍馬天狗 白頭」(前シテ) 井上裕久 (後シテ) 片山九郎右衛門

全席自由 1,500円 [6月1日 [火] 一般発売開始]

主催 | 京都在籍能楽師有志 共催 | 京都市、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、国際交流基金京都支部

京響プログラム 音楽

日程 9月5日 [日] 14:30開演 会場 メインホール

日本の歌と、  
世界的な名作が彩る、  
音楽と詩 (ことば) の世界

前半プログラムは、ヴォーカリスト3人 (石丸幹二、高野百合絵、鈴木玲奈)と京都市交響楽団の演奏による郷愁あふれる日本の歌を、後半は石丸幹二の朗読による、メンデルスゾーンの劇付随音楽「夏の夜の夢」全曲版上演。言葉の持つ力、輝きを与える寄り添う音楽。石丸幹二の歌と朗読が、オーケストラ演奏に彩りを与えるコンサート。



指揮 | 広上淳一 (京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問)  
語り・歌唱 | 石丸幹二 独唱 | 鈴木玲奈 (ソプラノ)、高野百合絵 (メゾソプラノ)  
管弦楽 | 京都市交響楽団 合唱 | 京響コーラス (女声)

曲目 | メンデルスゾーン: 劇音楽「夏の夜の夢」(語り付き) ほか

全席指定 S席 | 6,500円 / A席 | 5,500円 / B席 | 4,500円 [6月発売開始予定]

主催 | 京都市交響楽団、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市、キョードー大阪

ロームシアター京都セレクション 演劇 舞踊 音楽 美術・映像

日程 10月1日 [金] - 24日 [日]

会場 サウスホール、ノースホール、京都芸術センター、  
京都芸術劇場 春秋座、THEATRE E9 KYOTO ほか

実験的な舞台芸術を紹介するフェスティバル

KYOTO EXPERIMENTは、2010年より京都市内で開催している舞台芸術祭です。世界各地の「EXPERIMENT (エクスペリメント) = 実験」的な舞台芸術を創造・発信し、芸術表現と社会を新しい形の対話でつなぐことを目指しています。演劇、ダンス、音楽、美術、デザイン、建築などジャンルを横断した実験的表現が集まり、そこから生まれる創造、体験、思考を通じて、新たな可能性をひらいていきます。

春に続き今年はKYOTO EXPERIMENT 2021 AUTUMNとして秋にも開催。国内外の先鋭的なアーティストによる作品を上演する「Shows」、京都および関西地域をアーティストとともにリサーチし未来の創作基盤につなげていく「Kansai Studies」、トークやワークショップなど鑑賞とは異なるフォーマットで、舞台芸術に限らず先端的な思考に触れる「Super Knowledge for the Future [SKF]」の3つのプログラムで展開します。

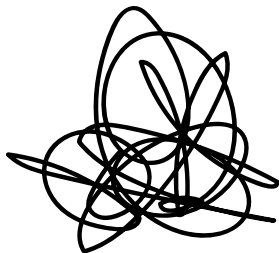
料金・発売日未定

主催 | 京都国際舞台芸術祭実行委員会 [京都市、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター (公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都芸術大学 舞台芸術研究センター]

京都市交響楽団×石丸幹二  
音楽と詩 (ことば)

メンデルスゾーン:「夏の夜の夢」

KYOTO EXPERIMENT  
京都国際舞台芸術祭  
2021 AUTUMN



KYOTO EXPERIMENT

能楽チャリティ公演  
「祈りよとどけ、京都より」



# OKAZAKI PARK STAGE 2021

コミュニティ 音楽 美術・映像

日程 10月上旬～ 会場 ローム・スクエア



Photo | Toshiaki Nakatani



撮影 | 山地憲太

## 毎年恒例のステージが今年も登場！

ロームシアター京都の中庭「ローム・スクエア」での特設ステージを舞台に、多彩なイベントや飲食が楽しめる空間「OKAZAKI PARK STAGE」が現れます。

無料、申込不要

企画製作 | ロームシアター京都 主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

京響プログラム 音楽

日程 10月10日 [日] 15:00開演（予定） 会場 メインホール



©Naoyasu Uema

## 第一線の作曲家による作品を、 京響と西川貴教の融合により表現するプロジェクト！

日本の音楽界の第一線で活躍するメロディーメーカー大島こうすけによるオーケストラ曲「Life」シリーズの第2弾。2019年発表の初演作品を書き下ろし楽曲で再構築した完全オリジナル版（Original Edition）として上演します。前回同様のヴォーカリストは西川貴教。ネオミュージカルな世界観と京響のフルオーケストラが融合します。

出演 | 大島こうすけ（作曲・構成・アレンジ・Pf）、西川貴教（Vo）  
岩村力（指揮）、京都市交響楽団（管弦楽） ほか

曲目 | 大島こうすけ:交響組曲「Life～永遠（TOWA）の夢人（MUJIN）～」  
—どれだけ生きれば、また君に出逢えるのだろう。—（Original Edition）

全席指定 8,000円 [発売日未定]

主催 | 京都市交響楽団、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市、株式会社12DO

ラーニング 音楽

日程 10月26日 [火]、27日 [水] 両日13:00開演 会場 メインホール



2019年新国立劇場公演より／撮影 | 寺司正彦

「高校生のためのオペラ鑑賞教室」では、ロームシアター京都の開館以来、『フィガロの結婚』、『蝶々夫人』、『魔笛』と上演を重ねてきました。今回は初めて、ドニゼッティの代表作『ドン・パスクワレ』を上演します。2019年に新国立劇場で新制作されたこの舞台は、オペラの楽しさの真髄を伝える作品として、オーソドックスながら繊細な表現や効果的な展開に感性が光る演出で大評判となりました。大金持ちの老人ドン・パスクワレが、甥エルネストの恋人ノリーナと医師のマテスタに一泡ふかされるドタバタ劇が、魅力的な音楽とともに繰り広げられます。

演目 | ガエターノ・ドニゼッティ作曲「ドン・パスクワレ」全3幕〈イタリア語上演／字幕付〉

指揮 | 阪 哲朗 演出 | ステファノ・ヴィツィオーリ 管弦楽 | 京都市交響楽団 合唱 | 新国立劇場合唱団  
ドン・パスクワレ | 久保田真澄 マテスタ | 森口賢二 エルネスト | 中井亮一 ノリーナ | 九嶋香奈枝 ほか

全席指定 高校生以下 | 2,200円／一般 | 4,400円 ※高校生向けの公演です。残席がある場合に限り、一般にチケットを販売します。

主催 | 京都市、ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、新国立劇場  
助成 | 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション／令和3年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業  
協賛 | ローム株式会社

ロームシアター京都セレクション 演劇

日程 10月30日 [土]、31日 [日] 両日15:00開演 会場 ノースホール

## 糸井幸之介の個人ユニットによる2作目は、 海底を歩いているような夫婦の心を描く二人芝居

2020年に予定されていた公演を延期して開催します。妙なミュージカル、「妙〜ジカル」を上演し人気を博すFUKAIPRODUCE羽衣の座付作家・演出家の糸井幸之介。ロームシアター京都レバートリー作品、木ノ下歌舞伎『心中天の網島』『糸井版 摂州合邦辻』の演出も担っています。糸井の個人ユニット「ぐうたらばい」が新作を引っ提げて、京都にやってきます。

作・演出・音楽 | 糸井幸之介 出演 | 伊東沙保、キムユス（FUKAIPRODUCE羽衣）

全席自由 一般 | 3,000円／ユース（25歳以下） | 2,000円 [発売日未定]

主催 | ぐうたらばい、合同会社10月17日 共催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室2021  
「ドン・パスクワレ」

ぐうたらばい  
vol.2「海底歩行者」



ぐうたらばい vol.1『観光裸』より（於 | 元・立誠小学校）



# 太陽劇団 「金夢島 L'ÎLE D'OR」(仮題)

ロームシアター京都セレクション 演劇

日程 11月6日[土]・7日[日] 両日14:00 開演予定 会場 メインホール



アリアヌ・ムヌーシュキン  
(第35回京都賞) 率いる  
太陽劇団による20年ぶりの  
日本公演!

創設57年目を迎えるフランスの太陽劇団は、歴史と政治を主題とした数々の傑作を生み出し、国際的に高い評価を得てきました。その作品には、演出家であるアリアヌ・ムヌーシュキンが若き日に心酔したという日本の能や歌舞伎、文楽の影響が垣間見えます。「金夢島 L'ÎLE D'OR」の創作では、長年にわたって太陽劇団と劇作面で協働してきたエレヌ・シクスーが参加しているほか、日本の能楽師や演劇関係者とのワークショップも行われました。

20年ぶりの日本公演、そして初めてとなる関西での公演にぜひご注目ください。

演出 | アリアヌ・ムヌーシュキン

関連プログラム | アリアヌ・ムヌーシュキンを招いてのトークイベント

日程 | 11月3日(水・祝) 時間未定 会場 | 京都芸術劇場 春秋座(京都芸術大学内)



©Pascal Gallepe

太陽劇団 / Théâtre du Soleil

1964年にフランスで旗揚げされた太陽劇団は、パリ郊外の「カルトゥージュリ」(弾薬庫跡)を拠点にスペクタクルな演劇作品を創作し、世界中で上演活動を行っている。ヒエラルキーを排した独特の劇団運営、集団創作の方法論を持つことでも知られている。2001年に初来日し、『堤防の上の鼓手』(新国立劇場)を上演。文楽のエッセンスを大胆に取り入れた作品が大きな話題を呼んだ。



©Archives The'atre du Soleil

アリアヌ・ムヌーシュキン  
/ Ariane Mnouchkine

演出家。1939年パリ生まれ。1964年に太陽劇団を設立。以後半世紀以上に渡り、演出家として活躍。その功績が評価され、2019年に第35回京都賞(思想・芸術部門)を受賞した。

ロームシアター京都セレクション 舞踊

日程 12月3日[金] 19:00 開演、4日[土] 14:00 開演 会場 サウスホール

ピチェ・克蘭チェンによる、  
タイ古典舞踊の新たな言語  
=「No.60」を見出す挑戦

『No. 60』は、ピチェ・克蘭チェンが20年に渡って行ってきた、タイの古典仮面舞踊劇「コーン」の振付言語に関する研究をまとめたものです。仮面やきらびやかな衣装といった形式をコーンから引き剥がしつつ、タイの古典舞踊家なら誰もが習得する59のポーズと動きを検証していきます。



©Hideto Maezawa

演出・振付・出演 | ピチェ・克蘭チェン 出演 | コーンカーン・ルーンサワーン  
初演 | TPAM (国際舞台芸術ミーティング in 横浜) 2020

関連プログラム | ピチェ・克蘭チェンによるワークショップ

日程 | 12月5日[日] 時間未定 会場 | ロームシアター京都

全席指定 一般|3,500円/ユース(25歳以下)|2,000円/18歳以下|1,000円  
[9月18日[土] 一般発売開始]

主催 | ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市委嘱・共同製作 | Esplanade - Theatres on the Bay (シンガポール)  
共同製作 | TPAM - 国際舞台芸術ミーティング in 横浜、台北舞台芸術センター  
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会

作品創造 演劇

日程 2022年1月下旬 会場 ノースホール

岸田賞受賞作家・市原佐都子の  
代表作リクリエーションを  
プロデュース

時代を超えて未永く上演される劇場のレパートリー演目を製作することを念頭に、2017年から継続して取り組むプロジェクト「レパートリーの創造」。第五弾となる今回、鋭い感性と確かな筆力を高く評価され、第64回岸田國士戯曲賞を受賞した、才能あふれる新世代の劇作家・演出家のひとり、市原佐都子の代表作「妖精の問題」をリクリエーションのうえ、上演します。

作・演出 | 市原佐都子

市原佐都子 / Satoko Ichihara

劇作家・演出家・小説家。1988年大阪府生まれ福岡県育ち。桜美林大学にて演劇を学び、2011年よりQ始動。人間の行動や身体にまつわる生理、その違和感を独自の言語センスと身体感覚で捉えた劇作、演出を行う。2019年に初の小説集『マミの天使』を出版。同年『バックスの信女 - ホルスタインの雌』をあいちトリエンナーレにて初演。同作にて第64回岸田國士戯曲賞受賞。公益財団法人セゾン文化財団セゾン・フェローアーティスト。

料金未定 [2021年秋以降 一般発売開始]

主催 | ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

# ピチェ・克蘭チェン・ダンスカンパニー 「No. 60」

# レパートリーの創造 市原佐都子 / Q 「妖精の問題」リクリエーション



Photo | Kai Maetani

参加アーティスト② 敷地理

U35 創造支援プログラム“KIPPU”

ロームシアター京都×京都芸術センター

ロームシアター京都セレクション 舞踊

日程 2022年2月上旬 会場 ノースホール



敷地理  
「循環、都市、律動、  
私たちの最後の7分間」  
演出・振付・出演・美術 | 敷地理  
出演 | shin-sei (ラッパー) ほか

敷地理「happy ice-cream」(2020) YDC2020  
Photo | Sugawarwa Kota

次代を担う若手アーティストが京都から羽ばたく！  
新たな創造支援プログラムの4年目

敷地理は、振付家、演出家、ダンサーとして活動しています。人体彫刻におけるポー  
ジングの選定と舞踊における振付の類似点、またメディアとしての生身の身体への  
関心から留学先のベルリンで本格的にパフォーマンスを作り始めました。他者を通し  
て自分の現実感を捉えること、身体の境界を確認し、曖昧にすることに関心を持ち  
創作しています。上演する作品は2019年に初演したインスタレーションパフォーマン  
スを元にし、新しい出演者を迎え、再構築します。

料金・発売日未定

主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター (公益財団法人京都市音楽芸術文化協  
会)、京都市 ※上記は企画の主催クレジットとなります。各公演は、主催：参加団体、共催：ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術  
文化振興財団)、京都芸術センター (公益財団法人京都市音楽文化協会)、京都市で開催します。  
助成 | 令和3年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

ロームシアター京都セレクション 舞踊

日程 2022年2月9日 [水] 19:00 開演 会場 メインホール



© Bill Cooper

現代の最重要振付家による近作の来日公演。  
ついにロームシアター京都で実現！

現代の舞踊史において欠かすことのできない存在である、振付家ウィリアム・フォーサイ  
ス。京都で実現する今作は、世界の舞台芸術界を牽引する劇場・フェスティバルととも  
に共同製作され、フォーサイス自身がカンパニーメンバーとして最も信頼を置く精鋭ダン  
サー5名による、ここ日本で世界初演を迎える作品です。これまでのフォーサイス作品と  
比較して、バレエやコンテンポラリーダンスのトレーニングを受けたダンサーだけではなく、  
ストリートダンス等をバックグラウンドとするダンサーも含まれた、より今日的な作品です。  
バレエからコンテンポラリーダンスまであらゆる舞踊ファン必見です。

演出・振付 | ウィリアム・フォーサイス 出演 | Brigel Gjoka, Riley Watts ほか計5名

全席指定 一般 (S席) | 10,000円／一般 (A席) | 8,000円／一般 (B席) | 5,000円／  
ユース (25 歳以下S席) | 6,000円 [発売日未定]

主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 企画制作・招聘 | 株式会社パルコ  
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)／独立行政法人日本芸術文化振興会

伝統芸能の継承 舞踊

日程 2022年2月11日 [金・祝]、12日 [土] 会場 サウスホール



宮古の芸能 | 宮古創作舞踊 (穂花会)



八重山の芸能 | 結願祭 (西表島古見)

「シリーズ 舞台芸術としての  
伝統芸能」を発展させ、  
民俗 (郷土) 芸能の魅力に  
フォーカスする

ロームシアター京都と那覇文化芸術  
劇場なはーと (2021年10月開館) の共  
同企画として、先人たちから受け継いだ祭事や儀式で育んできた沖縄各地の舞  
踊と唄を上演します。那覇文化芸術劇場なはーとでは、こけら落としシリーズの  
ひとつとして実施予定です。宮古・八重山・琉球それぞれの専門家や研究者に  
監修をお願いし、島々を見渡ししながら古の謡から現代創作まで、積み重ねてきた  
《継承と創造》を一度に鑑賞できる機会となります。

監修 | 宮古の芸能 | 前里昌吾 (「宮古島創作芸能団 んきゃーんじゅく」プロデューサー)  
八重山の芸能 | 大田静男 (八重山芸能研究者)  
琉球の芸能 | 遠藤美奈 (沖縄県立芸術大学 准教授。民族音楽学・沖縄芸能研究)  
技術監督・コーディネート | 關秀哉 (株式会社 流)

料金未定 [9月17日 [金] 一般発売開始]

主催 | 京都市、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)  
後援 | 沖縄県立芸術大学 企画 | ロームシアター京都、那覇文化芸術劇場なはーと

作品創造 音楽

日程 2022年3月18日 [金]、20日 [日] 会場 メインホール

世界的な指揮者である小澤征爾  
が、自らの音楽経験を後進の若  
手音楽家に伝えることを目的に、  
2000年に立ち上げた教育プロ  
ジェクト「小澤征爾音楽塾」によ  
るオペラ公演です。日本をはじ  
めアジア各国からオーディション  
で選ばれる若手音楽家たちで結  
成するオーケストラと、一流の出  
演者・制作陣によって、高水準の  
オペラを制作・上演します。



©大塚通治 / 2016 Seiji Ozawa Music Academy

音楽監督 | 小澤征爾  
指揮 | ディエゴ・マテウス  
管弦楽 | 小澤征爾音楽塾オーケストラ

料金・発売日未定

主催 | 小澤征爾音楽塾／ヴェローザ・ジャパン、京都市、ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)  
共催 | 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション 協賛 | ローム株式会社 企画・制作 | ヴェローザ・ジャパン

《継承と創造》1

「宮古・八重山・琉球の芸能」(仮)



# 劇場の学校プロジェクト

## 伝統芸能入門講座

## リサーチプログラム

## 未来のわたし — 劇場の仕事 —



© 金サジ (umiak)

ラーニング 演劇 舞踊 美術・映像 学び

日程 7-8月、12月

2019年度からスタートしたロームシアター京都の「劇場の学校プロジェクト」。3年目は「演劇」「舞踊」「メディア表現」の3つのコースを設け、国内外の第一線で活躍するアーティスト等が講師を務めます。各分野の表現について、参加者自身が身体を動かし、考え、共に「創る」ことに取り組みます。また、コースに関連した多様なオープンクラスも実施します。

【講師】 演劇コース | 岡田利規 (演劇作家／小説家／チェルフィッチュ主宰)

舞踊コース | 木田真理子 (ダンサー) メディア表現コース | 山城大督 (美術家・映像作家) ほか

企画製作 | ロームシアター京都 主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会

伝統芸能の継承 演劇 舞踊 学び 日程 2021年秋 開講予定

木ノ下歌舞伎主宰で、古典芸能/伝統芸能に関する執筆、講座など多岐にわたる活動が目まぐるしく行っている木ノ下裕一を案内人とする伝統芸能入門講座を開講します。



©東直子

主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会

ラーニング 学び 日程 通年 ※2022年3月に最終報告会を予定

プログラム策定のためのリサーチ、舞台芸術に関わる研究・批評分野と実践の場をつなげる若手人材の育成を目的に、2017年度よりリサーチプログラムを実施しています。2021年度も、重点テーマである「現代における伝統芸能」、「子どもと舞台芸術」、「舞台芸術のアーカイヴ」、そして自由テーマのリサーチャーを募集しています。



主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会

ラーニング 学び 日程 通年

ロームシアター京都と京都市ユースサービス協会の連携事業として実施し、2021年度で5年目となります。本事業は、15～30歳の若者を対象に、ロームシアター京都を職業体験の場として活用したもので、現役職員から制作基礎知識を学び、公演の観客誘導や受付、創作現場の稽古場サポートを体験するなどして、劇場の仕事に触れます。このプログラムを通して、参加者が、劇場や舞台芸術の現場にとどまらず、自分のキャリアデザインを意識してもらうことを目的としています。



主催 | ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、公益財団法人京都市ユースサービス協会、京都市 助成 | 令和3年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

column

テキストを黙読したり、声が追いつかないほどの速さで速読することに慣れていると、文字にならない声の力を知らぬ間に読み落としてしまうことがある。

たとえば百人一首で有名な柿本人麻呂の「あしびきの山鳥の尾のしだり尾の長々し夜をひとりかも寝む」という歌を考えてみよう。通常、この歌は、最初の一五七五で格助詞の「の」を繰り返しながら延々と唱えられる長い序詞が「長々し」にかかって、いかにも長いことを強調しているのだ、というふうに解釈される。なるほど、文字で見ると、いくつもの「の」が繰り返されて長々しい。

しかし、この歌にはそれ以外にも、文字上には現れない音の規則性が含まれている。上の句の「しだり尾の」と下の句の「長々し夜を」の母音を比べてみよう。「IAIOO」「AAAAIOO」、つまり、後半の4つの母音が揃っており、「だりおの」と「がしよを」とが韻で照らし合われている。語尾の母音を揃えて韻を踏む技術は、最近の日本語ラップの流行によって注目を浴びているけれど、じつは万葉の昔から同じことは行われていた。

さらにおもしろいのはこの歌全体の母音の用い方である。最初から母音だけ拾っていくと、「AIIIO AAOIOOO IAIOO AAAAIOO IOIAOEU」。じつは、最後の七音を除いて、注意深く「E」と「U」が避けられ「A」「I」「O」だけで構成されており、しかも必ず末尾はOで終わっている。だからこそ、最後の「寝む」が、AIOの長い長い夜の果てにたどり着いた特別な母音を含むことばとして浮き上がってくる。

そもそも、それぞれの言語には、その言語に特有の型のようなものがあって、繰り返しの誘うような性質が埋まっている。たとえば日本語はオノマトペの豊富な言語だけれど、その中には「さっぱり」「こんがり」「たっぷり」「はんなり」という風に「っ」や「ん」と「り」の組み合わせたものが多いこともある。一方で、オノマトペではないことばにも「あんまり」「ばっかり」「いったりきたり」のように「っ」や「ん」と「り」の組み合わせたものが見つかる。だから、わたしたちは何の気なしに、「やっぱりお風呂はさっぱりしていいよね」などと言ってから、ふと、自分はいまやけに調子のいいことばを言った気がしたりするのだが、よく

よく思い出してみるとそれは、「やっぱり」と「さっぱり」のせいだったと気づく。そして、「やっぱり」と「さっぱり」によってまわりのことば、「お風呂」と「いいよね」までが照らし合われて、じつは、やっぱりとさっぱりのおかげで「お風呂」は「いいよね」という気分が表されたことにも気づく。こんな風に、わたしたちは言語の型に沿って声を出しているうちに、詩のようなことばを知らぬ間に口にしている。

声は、文字に隠れたことばの繰り返しをも顕わにする。「そうらみろや、息がなくても虫は生きているよ」。これは土方巽の『病める舞姫』の冒頭だけれど、急いで目で追うと、漢字に目くらまされて読み飛ばしてしまいそうになる。しかし、声にしたとたん、短いことばの中では「いき」という音が繰り返されているのに気づく。そして音の繰り返しはただ、ことばの調子を整えるだけではない。繰り返すことで、まわりのことばまで照らし合やす。「いき」がなくても「いき」ている。「いき」ということばの繰り返しで、息がないことと生きていることが照らし合われ、「ない」と「いる」ことが照らし合われる。思いがけない照らし合わせの真ん中に、蝶番のように、小さな虫がいる。

声は、繰り返すことで、すぐ前の過去、遠い過去を呼び覚まし、いまと照らし合やす。同じ単語、同じ韻だけではなく。抑揚、強弱、声色、さまざまな音の繰り返しによって、テキストの上では離れているはずの2つのことばを照らし合わせる。声はいわばことばのタイムマシンであり、いまことばをきいている者を、ふいに過去のことばの前に佇ませる。声に誘われて、わたしたちは、ことばに埋め込まれた見えない通路を開く。シアターで行き交っているのは、そのような声なのである。

細馬宏通 ほそま ひろみち

1960年兵庫県生まれ。早稲田大学教授。声と身体動作の研究を行うかわら、流行歌、マンガ、アニメーションなど19世紀以降の視聴覚文化にも関心を寄せている。近著に『うたのしくみ 増補完全版』(びあ2021)、『絵はがきの時代 増補新版』(青土社 2020)、『いだてん噺』(河出書房新社 2020)、『二つの「この世界の片隅に」』(青土社 2017)がある。

## 声は照らし合わせる

細馬宏通

ロームシアター京都レパトリー作品  
ジゼル・ヴィエンヌ、エティエンヌ・ビドー＝レイ

## 「ショールームダミーズ#4」パリ公演

作品創造 舞踊

日程 11月 会場 ポンピドゥー・センター（フランス・パリ）



Photo | Yuki Moriya

### ロームシアター京都レパトリー作品が、いよいよ海外進出！

2019年度のレパトリーの創造作品としてロームシアター京都が製作し、2020年2月に初演した作品が、フェスティバル・ドートンヌに招聘され、パリで上演を行うことが決定しました。フランスの舞台芸術の最先端を体現するジゼル・ヴィエンヌが、エティエンヌ・ビドー＝レイと共に手がけた初期の代表作『ショールームダミーズ』を、当劇場のレパトリーとして再創造した作品です。

演出・振付・舞台美術 | ジゼル・ヴィエンヌ、エティエンヌ・ビドー＝レイ

出演 | 朝倉千恵子、大石紗基子、高瀬瑤子、花島令、藤田彩佳、堀内恵

音楽 | ピーター・レーバーク 照明 | アルノー・ラヴィッセ／パトリック・リウー

振付・演出アシスタント／仁田晶凱

製作 | ロームシアター京都 主催 | フェスティバル・ドートンヌ・ア・パリ（フランス）

## 音楽総合体験施設 ミュージックサロン

ミュージックサロンは、音楽とさまざまな形で触れあえる施設です。本格的な音響施設を備えた120インチスクリーンでのオペラ等の鑑賞や、音楽家によるコンサート、専門家によるセミナー、公演に関連した展示などを随時開催しています。



場所 | パークプラザ3階 料金 | 入場無料 ※一部整理券が必要な場合あり

共同運営 | 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団、公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション  
共催 | ローム株式会社

## 「Made in KYOTO」音楽芸術コンテンツチャンネル「Style KYOTO」始動！

京都発「Made in KYOTO」の音楽芸術作品を、ライブストリーミングやアーカイブとして紹介する映像プラットフォーム「Style KYOTO」をスタートさせます。ロームシアター京都や京都市交響楽団のコンテンツを配信するほか、芸術系大学や団体と連携し、京都の今を感じるチャンネルに育てていきます。

企画・運営 | 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団  
運営パートナー | 株式会社12DO（CURTAIN CALL クラシック専門ストリーミングサービス）

コミュニティ 演劇

日程 未定

会場 京都市東部文化会館、京都市呉竹文化センター、  
京都市西文化会館ウエスティ、京都市北文化会館、  
京都市右京ふれあい文化会館

京都市内の文化会館と協働し、乳幼児向けの作品上演とそれを巡るトークを行います。地域の子どもたちが初めて劇場に足を運ぶ“シアターデビュー！”の機会をつくり、これを契機に地元コミュニティと劇場の結びつきを深めます。

主催 | 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団（ロームシアター京都、京都市東部文化会館、京都市呉竹文化センター、京都市西文化会館ウエスティ、京都市北文化会館、京都市右京ふれあい文化会館）、京都市 助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽室等機能強化推進事業）／独立行政法人日本美術文化振興会

コミュニティ 学び 発行メディア・発行時期未定



VOL.01 創刊号  
VOL.02 [特集] 集まりの現在  
VOL.03 [特集] 子ども／子供／コドモを考える  
VOL.04 [特集] 古典のダイナミズム  
VOL.05 [特集] 観光と芸術  
VOL.06 [特集] 記録、記憶、アーカイブ  
VOL.07 [特集] 芸術とお金

ロームシアター京都自主事業として2017年度より実施しているプログラム「リサーチプログラム」、「いま」を考えるトークシリーズ」と連携する機関誌です。「リサーチプログラム」に参加するリサーチャーによる寄稿などを掲載しています。2021年度は発行形式を見直して実施する予定です。

コミュニティ 学び 日程 年4回開催 会場 オンライン、3階共通ロビー（予定）

機関誌「ASSEMBLY」と連動したトークシリーズ。多様な角度から同時代の社会を知り、捉え直すためのトピックを挙げ、それにまつわるゲストを招きます。複雑化し、混迷する現代を「いかに生きるべきか」。その手がかりを探り、ともに考えていきます。

無料、事前申込優先

主催 | ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

コミュニティ



ロームシアター京都では、市民に憩いの場を提供し、新しい“京都会館”＝ロームシアター京都を象徴するプログラムのひとつとして、日常的に「アセンブリープログラム」を開催しています。

アセンブリープログラムは、「ほんものとの出会い」を作り出す京都岡崎 蔦屋書店（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社）と連携し、賑わいを生み出すために行うさまざまなイベントの総称です。気軽に参加できるマルシェや読書会などのプログラム、一般参加型のワークショップなどのプログラム、ロームシアター京都自主事業と連動したプログラム、地域施設・団体と連携したプログラムを展開しています。

過去開催したアセンブリープログラムの一例

- マルシェ（京の手づくりマルシェ ほか）
- ワークショップ（カゴ編みワークショップ、しめ縄ワークショップ ほか）
- トークイベント ● 展示企画 ほか

プレイヤーシアター in Summer 2021  
ロームシアター京都×  
京都市文化会館う館連携事業  
「シアターデビュー！」  
促進プログラム

## 機関誌「ASSEMBLY（アセンブリー）」

「いま」を  
考える  
トークシリーズ

アセンブリープログラム



## TICKET

# チケットのご購入について

## 【WEB】オンラインチケット 24時間購入可／要事前登録（無料）

※詳しくはロームシアター京都または京都コンサートホールのWEBサイトへ

**URL** <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

## 【電話・窓口】ロームシアター京都 チケットカウンター

**TEL 075-746-3201**（窓口・電話とも10:00～19:00／年中無休 ※臨時休館日を除く）

## 【電話・窓口】京都コンサートホール チケットカウンター

**TEL 075-711-3231**（窓口・電話とも10:00～17:00／第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日）

## CLUB

# 京都コンサートホール・ロームシアター京都 Club会員募集中！

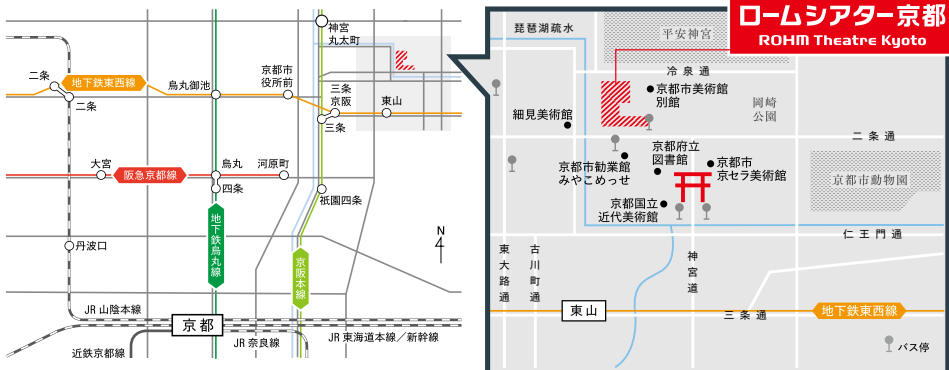
いつでもご入会いただけます。

|           |                    |                           |
|-----------|--------------------|---------------------------|
| 入会金       | 年会費                | 会員期間                      |
| <b>無料</b> | <b>1,000</b> 円（税込） | <b>1年間</b> （4月1日～翌年3月31日） |

- |                                           |                                            |                                 |
|-------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------|
| 特典<br><b>①</b><br>チケット<br>優先予約<br>※指定公演のみ | 特典<br><b>②</b><br>チケットの<br>割引販売<br>※指定公演のみ | 特典<br><b>③</b><br>公演情報等<br>のご送付 |
|-------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------|

詳細はロームシアター京都チケットカウンター（TEL.075-746-3201）までお問合せください。

## ACCESS



〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13

- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
- 市バス32・46系統、京都岡崎ループ「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- 市バス5・100・110系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- 市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

## CONTACT

**TEL 075-771-6051**（代表） **075-746-3201**（チケットカウンター）

**FAX 075-746-3366** **URL** <https://rohmtreatrekyoto.jp/>

**f @ROHMTreatreKyoto** **t @RT\_Kyoto** **i @rohmtreatrekyoto**